

令和5年度
中小企業組合等

課題対応支援事業補助金

新たな
チャレンジへと
踏み出すための
事業です!

中小企業団体中央会が

その
挑戦を
実現
します
!!!

みなさまのための事業です

中小企業組合等の中小企業グループの

みなさまが行う、新たな活路の開拓、単独では
解決困難な問題の解決、中小企業の発展に
寄与する取組みを支援します。

補助金上限額

2,000
万円

SDGsへの取組み、DX推進、
2025年問題対応などの課題や
団体・業界特有の課題解決に
活用できます。

補助率上限

6
10

事業を
実施した団体の

95%

以上が効果を実感



全国中小企業団体中央会

都道府県中小企業団体中央会

その1

中小企業組合等 活路開拓事業

新しい
取組みなどを
包括的に支援!!



活路開拓事業

「活路開拓事業」では、専門家を招聘した委員会にて検討を行い、市場調査、試作品の開発、ビジョンの策定、成果を発表するなどして、課題を解決、成果を共有する取組みを補助します。

[取組みのイメージ]

組合員の意識や
経営環境を
調査したい

他業界で
成功している
手法を学びたい

共同施設の
リニューアルの
方向性や課題を
考えたい

厳しい
環境規制に
対応する方策を
検討したい

SDGsを学び、
業界を挙げて
実践したい

etc...

補助金

大規模・高度型 ※

上限 2,000万円

通常型

上限 1,200万円

下限
100万円

補助率
上限 $\frac{6}{10}$

※大規模・高度型は補助金申請予定額が1,200万円を超え事業終了後3年以内に売上高が10%以上増加することが見込まれるもの、または、コストが10%以上削減されることが見込まれるものに限りです。

展示会等出展・開催

「展示会等出展・開催」では、国内外の展示会への出展や展示会の自主開催を補助します。(商品等の販売を伴う出展・開催は不可)

[取組みのイメージ]

進出していない地域で
展示会を開催して販路拡大の
可能性を調査したい

バーチャル展示会に
出展して幅広く
ニーズを把握したい

海外の展示会に
出展して海外取引拡大の
足掛かりとしたい

etc...

補助金

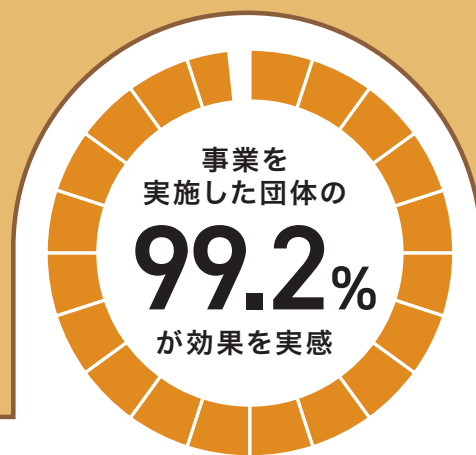
上限 1,200万円

下限なし

補助率
上限 $\frac{6}{10}$

バーチャル
展示会への出展も
補助対象
(バーチャル展示会の
開催は不可)

組合等を中心に共同して調査研究、将来ビジョンの策定、試作品の開発など、さまざまな取組みに対して支援する「**活路開拓事業**」と展示会の開催及び出展を通して組合等の商品、製品を試供求評、PRする取組みを支援する「**展示会等出展・開催**」があります。



〔 事業を実施した効果実感の声 〕

Voice
1

効率的、効果的な販売促進が可能となり、
チラシコストが30%以上削減

Voice
2

新製品、新工法を開発した結果、
111社まで落ち込んだ
組合員数が146社に増加

Voice
3

ブランド確立のため展示会に出展し、
年5件程度だった新規取引先が
8倍の40件に増加



日程（令和5年度予定）

公募期間	第1次募集	第2次募集	第3次募集
	3/1～3/31	4/3～5/26	7/10～8/10
応募内容にかかる審査期間（書面）	4月中旬頃	6月中旬頃	8月下旬頃
審査結果公表	5月中旬頃	7月上旬頃	9月中旬頃
交付申請説明等	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～
事業開始（終了は翌年2月15日）	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～

本日程は目安です。審査の進捗状況等により、日程が変更となる場合があります。

交付申請説明等の詳細は、採択団体宛にお知らせします。

秋以降の事業開始を予定している場合でも、第1次、第2次募集に応募できます。

なお、第2次募集において予算枠に到達した場合、第3次募集は実施しません。（7月上旬頃発表）

中小企業組合等活路開拓事業では委員会を設置して事業を進める必要があります。
委員会はオンライン会議システム等を利用することも可能です。

その2

組合等情報ネットワーク システム等開発事業

IT活用による
経営革新などを
支援!!



基本計画策定事業

組合等が情報ネットワークシステム等の構築を目指して実施する、組合等の事業の業務分析、計画立案、RFP(提案依頼書)策定等を補助します。

[取組みテーマ例]

WEBシステムを活用した
組合員間ネットワーク構築の
ための基本計画策定

災害等のリスク対応のための
組合員の在庫・文書等
管理システム整備のための研究

組合業務管理システムの
クラウド化のための業務分析、
調査研究

etc...

情報システム構築事業

組合等を基盤とした情報ネットワークシステムの構築や、組合員及び関連する中小企業の業務効率化のためのアプリケーションシステムの開発で、システムの設計、開発、稼働・運用テスト等や組合員等に対するシステム普及のための講習会の開催を補助します。

[取組みテーマ例]

組合員の
発注業務効率化のため
のメーカー・卸間の
EDIシステムの開発

組合員のローコスト
オペレーションを可能に
する店舗販売管理
システムの開発と普及

WEBサイトを
活用した組合員の
取扱う製品の共同販売
システムの構築

クラウドを活用した
組合員の取扱う製品等
の管理システムの構築

etc...

基本計画策定事業 / 情報システム構築事業 共通

補助金

大規模・高度型 ※

上限 2,000万円

通常型

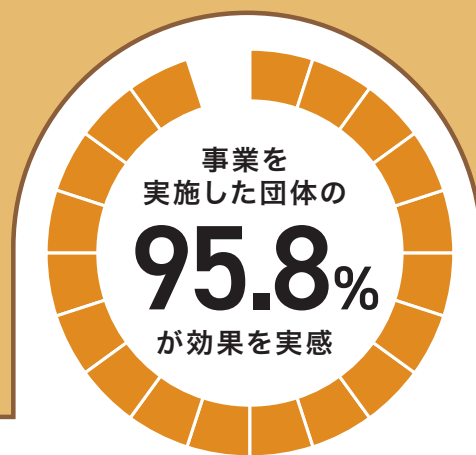
上限 1,200万円

下限
100万円

補助率
上限 6/10

※大規模・高度型は補助金申請予定額が1,200万円を超え事業終了後3年以内に売上高が10%以上増加することが見込まれるもの、または、コストが10%以上削減されることが見込まれるものに限りです。

情報ネットワークシステムを構築する前提となる組合事業等の
業務分析、RFP策定等のシステム構築の事前準備活動を支援する
「基本計画策定事業」と情報ネットワークの構築、
業務用アプリケーションの開発、普及などを支援する
「情報システム構築事業」があります。



〔 事業を実施した効果実感の声 〕

Voice
1

受発注システムを開発、
システム利用により発生していた
誤発注が**96%減少**

Voice
2

開発した受注支援ツールによって
売上高が**6,323万円**から
1億1,744万円に増加

Voice
3

顧客情報を掴めるようになり
販売機会ロスが減少、
売上高が前年度比**40%増加**



日程（令和5年度予定）

公募期間	第1次募集	第2次募集	第3次募集
	3/1～3/31	4/3～5/26	7/10～8/10
応募内容にかかる審査期間（書面）	4月中旬頃	6月中旬頃	8月下旬頃
審査結果公表	5月中旬頃	7月上旬頃	9月中旬頃
交付申請説明等	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～
事業開始（終了は翌年2月15日）	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～

本日程は目安です。審査の進捗状況等により、日程が変更となる場合があります。

交付申請説明等の詳細は、採択団体宛にお知らせします。

秋以降の事業開始を予定している場合でも、第1次、第2次募集に応募できます。

なお、第2次募集において予算枠に到達した場合、第3次募集は実施しません。（7月上旬頃発表）

組合等情報ネットワークシステム等開発事業では委員会を設置して事業を進める必要があります。
委員会はオンライン会議システム等を利用することも可能です。

その3

連合会（全国組合）等 研修事業

課題解決に
つながる研修実施
を支援!!



所属員が15都道府県以上の組合等が行う組合員（会員）や専従役職員を対象とした研修の開催を支援します。

研修会場、講師謝金、受講者の旅費などの経費を補助します。WEBを活用した研修会も補助対象です。



研修は、座学で行う講義のほか、パネルディスカッション、ワークショップ、グループ演習、視察、技術指導など研修の効果がしやすい方法を組み合わせて実施します（オンラインを活用したウェビナーやサテライト会場での研修も可）。

〔 活路開拓に資するように、組合等の実情に応じ下記を参考に実施してください。 〕

業界等の環境変化に
対応するためのもの

組合員等の生産、
販売、財務、労務等に
関する新たな取組みを
検討するもの

新製品開発、
新技術導入、新分野進出
など直面した課題の
解決に向けたもの

業種別の専門的知識
又は技術等の習得に
関するもの

etc...

研修テーマ
（内容）の例

SDGs、DX、デジタル化対応、情報セキュリティ、IoT/AI、中小企業共通EDI、HACCP、PDCA、BCP、取引適正化、顧客満足、販売知識、働き方改革、事業承継、グローバル化、幹部教育、技能習得、キャリア形成、デザイン思考、マーケティング、キャッシュレス対応、安全衛生、業務改善、ブランド価値、労務管理、不正防止、市場開拓 など

補助金

上限300万円

下限なし

補助率
上限 $\frac{6}{10}$

全国地区の連合会等が自ら企画し、

その会員及び組員等を対象として、抱えている具体的な課題解決や
活路開拓の実現につながる検討等を内容とする研修を支援します。

事業を
実施した団体の

100%

が効果を実感

〔 事業を実施した効果実感の声 〕

Voice
1

受講者の75%が技能士2級の
資格を取得、業界の技術・知識の
レベルアップを実現

Voice
2

組員同士の連携協力意識が
構築され、組合に加入している
メンバー、帰属意識が醸成

Voice
3

研修で得た知見をもとに
新製品を開発、
組合員の特許出願件数が増加



日程（令和5年度予定）

公募期間	第1次募集	第2次募集	第3次募集
	3/1～3/31	4/3～5/26	7/10～8/10
応募内容にかかる審査期間（書面）	4月中旬頃	6月中旬頃	8月下旬頃
審査結果公表	5月中旬頃	7月上旬頃	9月中旬頃
交付申請説明等	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～
事業開始（終了は翌年2月15日）	5月下旬～	7月中旬～	9月下旬～

本日程は目安です。審査の進捗状況等により、日程が変更となる場合があります。

交付申請説明等の詳細は、採択団体宛にお知らせします。

秋以降の事業開始を予定している場合でも、第1次、第2次募集に応募できます。

なお、第2次募集において予算枠に到達した場合、第3次募集は実施しません。（7月上旬頃発表）

連合会（全国組合）等研修事業では研修及び研修後のフォローアップ活動を一体的かつ効果的に行うために
委員会を設置して事業を進めることができます。委員会はオンライン会議システム等を利用することも可能です。



- 組合等の組織運営のご相談は、**各都道府県中央会・全国中央会**へ
- 事業運営上のファイナンスのご相談は、**商工中金**各支店へ
- 経営上のお悩みのご相談は**よろず支援拠点(中小機構)**をご活用ください

※本事業の詳細は「令和5年度中小企業組合等課題対応支援事業募集要綱」をご確認ください。

※募集は第3次まで予定していますが、早期に予算枠に達した場合、途中で募集を終了することがあります。

※本事業は令和5年度政府予算を前提としているため、
今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。

※実施した団体の効果は令和3年度全国中央会調べ

本事業のお問い合わせ先

全国中小企業団体中央会 振興部

〒104-0033 東京都中央区新川1-26-19 全中・全味ビル 電話 03-3523-4905(振興部直通)

全国中央会ホームページで、本事業を確認できます

<https://www.chuokai.or.jp/>

